

# 秘 書 課

## ○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月3日に伊勢市表彰条例に基づく第6回の表彰を次のとおり行った。

### 1 伊勢市民功労賞

- ・多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力された（1名）
- ・多年農業委員会委員として地域農業の振興・発展および農業経営の向上に寄与された（1名）
- ・多年消防団活動に献身的に尽力された（1名）
- ・多年にわたり清掃活動を通じて伊勢市の環境美化に貢献された（1団体）
- ・多年伊勢市明るい選挙推進協議会委員として有権者の政治意識高揚と投票率向上のため選挙啓発活動に尽力された（1名）

### 2 伊勢市民スポーツ賞

- ・日本ジュニア陸上競技選手権で優秀な成績を収めた（1名）

## ○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・旭日小綬章 元市議会議員（地方自治功労）
- ・旭日単光章 元市議会議員（地方自治功労）
- ・旭日単光章 元村議会議員（地方自治功労）

## ○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

### 1 全国市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
23. 6. 8	第81回全国市長会議通常総会 ①平成21年度全国市長会決算報告について ②平成23年度全国市長会予算承認について ③各支部提出議案審議経過及び結果報告について ④役員改選	東京都千代田区

23. 11. 17	全国市長会理事・評議員合同会議 ①秋季支部市長会議における決議について ②平成 24 年度政府予算対策について ③決議、提言（案）について ④平成 24 年度全国市長会各市分担金（案）について	東京都 千代田区
24. 1. 25	全国市長会理事・評議員合同会議 ①平成 24 年度国の施策及び予算に関する提言について ②平成 24 年度全国市長会収支予算について ③全国市長会役員選任基準の改正について ④第 82 回全国市長会議開催要領について	東京都 千代田区

## 2 東海市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
23. 5. 19	第 112 回東海市長会通常総会 ①平成 22 年度東海市長会会務報告について ②平成 22 年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成 23 年度東海市長会歳入歳出予算について ④役員改選	静岡県 沼津市
23. 10. 26	第 113 回東海市長会役員会 ①第 113 回東海市長会臨時総会の日程について ②決議案について	岐阜県 下呂市
23. 10. 27	第 113 回東海市長会臨時総会 ①全国市長会会務報告 ②提出議案の審議	岐阜県 下呂市

## 3 三重県市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
23. 4. 20	三重県市長会 4 月定例会議 ①平成 23 年度三重県市長会役員選任について ②東海市長会通常総会への三重県市長会提出議案について ③東北地方太平洋沖地震被災地への義援金等について	津 市
23. 8. 3	三重県市長会 7 月定例会議 ①平成 22 年度三重県市長会歳入歳出決算について ②第 115 回東海市長会開催候補市について ③県政要望等について	津 市
23. 11. 22	三重県市長会 11 月定例会議 ①平成 24 年度三重県市長会分担金について ②平成 24 年度軽自動車税等事務共同処理協議会各市町分担金について ③災害支援等に係る三重県との意見交換	津 市
24. 2. 8	三重県市長会 2 月定例会議 ①平成 24 年度三重県市長会歳入歳出予算について ②三重県市長会役員改選について ③災害廃棄物（がれき）処理要請への対応について	名張市

# 情報調査室

## ○ 情報調査関係

### 1 情報の収集及び発信

#### (1) 公共施設（建築物）情報整理事業

人口減少や人口構造の変化が進む中、利用者ニーズの変化や将来財政負担への対応が必要となっており、中長期的な視点に立った公共施設（建築物）の更新、改修、維持管理運営のあり方を検討するための基礎資料を作成した。

##### ア 作成資料

###### ・公共施設マネジメント白書

伊勢市が保有する公共施設（建築物）の現状把握と分析を、人件費や維持管理、修繕などのコスト面と、建物や利用・運営状況などのストック情報の両面から行い、公共施設（建築物）の課題・問題点をわかりやすく解説した白書の原稿を作成した。

白書は平成24年度に印刷物として発刊、公表し、伊勢市の公共施設（建築物）の現状について市民と行政が共有することで、行財政運営の効率化や市民ニーズに即した公共サービスの実現を目指す。

###### ・建物情報の一元化（データベースの作成）

公共施設（建築物）の情報を、全庁横断的に統一した項目で一元管理できるデータベースを作成。継続的に情報の追加・更新が可能なものとし、将来にわたり時点ごとの公共施設（建築物）の現状や将来更新費用の把握など行政経営上の必要データ取得の円滑化を図った。

##### イ 実施方法 業務委託

##### ウ 委託期間 平成23年7月22日～平成24年3月30日

#### (2) 地理空間システム（GIS）の利活用の促進

地理空間情報の横断的な情報共有を進め、より効率的、効果的な行政運営を図るため、各所属におけるGISの利活用について実態把握を行った。

また、行政情報の庁内共有の観点から、各課のGIS情報の共有を進めた。

#### (3) 「市長と語る懇談会」の開催

市民に市政運営に対して理解を深めていただき、また、市民の声を市政運営に反映させるため、小学校区ごとに懇談会を平成22年10月7日～平成23年6月13日にかけて開催した。

開催記録は伊勢市ホームページに掲載した。

市長と語る懇談会開催状況

日時	小学校区	会場	参加者数
22. 10. 7	四郷	四郷地区コミュニティセンター	30
22. 10. 12	厚生	厚生小学校 1 階ランチルーム	51
22. 10. 20	有緝	有緝小学校 1 階プレイルーム	20
22. 10. 25	城田	J A 伊勢城田支店 会議室	51
22. 11. 4	御菌	御菌公民館 2 階講堂	14
22. 11. 9	東大淀	東大淀町民会館	48
22. 11. 19	二見	二見老人福祉センター集会室	46
22. 11. 22	中島	中島小学校 1 階ワークスペース	56
22. 11. 29	大湊	大湊地区コミュニティセンター	18
23. 1. 20	小俣	小俣老人福祉会館（集会室）	37
23. 1. 25	明野	小俣北部公民館（集会室）	21
23. 1. 28	進修	宇治公民館	19
23. 2. 3	北浜	北浜地区コミュニティセンター	10
23. 2. 9	明倫	市役所東庁舎 4-3 研修室	23
23. 3. 18	宮山	宮本地区コミュニティセンター	24
23. 3. 23	神社	神社小学校 2 階図工室	11
23. 4. 26	豊浜西【※】	豊浜西小学校 1 階会議室	22
23. 5. 10	豊浜東【※】	豊浜東小学校 1 階特別活動室	43
23. 5. 12	早修【※】	早修小学校 1 階ランチルーム	27
23. 5. 16	浜郷【※】	浜郷地区コミュニティセンター	23
23. 5. 24	修道【※】	修道小学校 3 階図書室	15
23. 5. 27	今一色【※】	今一色小学校 1 階家庭科室	24
23. 6. 2	佐八【※】	佐八小学校 1 階ワークスペース	18
23. 6. 13	上野【※】	沼木地区コミュニティセンター	19
計（24 回）			670

【※】平成23年度の開催は8学区

(4) 行政サービスのコスト集発刊

情報戦略の一つである「見える化プロジェクト」として、市民に分かりやすく行政サービス単位でのコスト集を作成・公表することで、市政の透明性の確保と市役所の仕事について考えていただくきっかけづくりをした。

また、作成を通じた職員のコストや費用対効果に関する意識の高揚を図った。

## ○ 行政改革関係

### 1 行財政改革推進事業

#### (1) 第二次行財政改革大綱実施計画の進行管理

平成22年度に策定された第二次行財政改革大綱、同実施計画の進行管理を行った。

平成22年度の実施計画の進行状況について、担当所属に進行状況を確認し、市議会(各常任委員協議会)に報告した。この進行状況については、ホームページを通じ、市民に公表した。

#### (2) 事業総点検

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組である事業総点検を実施した。事業総点検は平成23年度から25年度にかけてすべての施策事業を点検するものであり、外部委員(行政改革推進委員)による外部点検と、情報戦略局による内部点検からなる。外部点検については以下のとおり10事業の点検を行い、内部点検では110事業を点検した。なお、点検結果についてはホームページで公表した。また、平成24年度の予算編成時において点検結果への対応状況を確認し、予算への反映を図った。

事業総点検 外部点検

第1回 平成23年7月13日(水)

点検対象事業

- ・再生資源回収推進事業
- ・CATV広報いせ放送事業

第2回 平成23年7月28日(木)

点検対象事業

- ・伊勢のまつり開催事業
- ・伊勢志摩広域観光活性化事業

第3回 平成23年8月5日(金)

点検対象事業

- ・障害者手当等給付事業
- ・老人乗合バス運賃助成事業
- ・生涯スポーツ推進事業

第4回 平成23年8月19日(金)

点検対象事業

- ・交通安全施設整備事業
- ・公園整備事業
- ・花火大会開催負担金

#### (3) 窓口業務の民間委託の検討

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組である窓口業務の民間委託の検討を行った。検討では、県内全市町(29団体)、類似団体(36団体)、既に窓口業務の民間委託を実施している団体(9団体)に対して、調査票を送付、集計し、分析を行った。また、先進地である福岡県大野城市、糸島市及び春日市へ視察を行った。

## ○ 統計関係

### 1 三重県人口推計調査

国勢調査による人口、世帯数及び年齢別男女数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月の人口を推計し、その結果を公表した。

平成 24 年 3 月 1 日現在

世帯数	総人口	男	女
世帯 49,598	人 129,625	人 61,139	人 68,486

### 2 学校基本調査

平成 23 年 5 月 1 日現在において、市内の公・私立幼稚園、小・中学校等の児童・生徒数、教職員数等を調査した。

なお、中学校については、卒業後の進路を、私立学校については、学校施設等をあわせて調査した。

調査対象	公私立別	園・学校数	園児・児童 ・生徒数	教員数	
				本務者	兼務者
幼稚園	公立	園・校 10	人 259	人 25	人 -
	私立	12	1,218	106	-
小学校	公立	25	7,152	453	29
中学校	公立	12	3,624	261	27
	私立	1	176	15	7
計		60	12,429	860	63

### 3 経済センサス調査区設定

平成 24 年経済センサス活動調査の実施にあたり、調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を期することを目的とし調査区設定を行った。

### 4 経済センサス活動調査

平成 24 年 2 月 1 日現在において、市内の全産業分野における全ての事業所及び企業を対象にその経済活動の実態について調査を実施した。

### 5 市勢統計要覧の作成

伊勢市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の基本的統計データを収録した「2011 年版市勢統計要覧」を作成し、市ホームページで公表した。また、要約版「伊勢市の概要」を作成した。

### 6 三重県統計調査員確保対策事業

統計調査員希望者の登録等を行い、三重県に対してその報告を行った。統計調査に従事する調査員に対し、安全対策のため反射タスキを貸与し、調査活動における事故防止を図った。

### 7 統計調査員の推薦

各種統計調査を実施するにあたり、三重県に対して調査員の推薦を行った。

# 行政経営課

## ○ 政策関係

### 1 みんなのまちの計画

平成20年～24年を計画期間とする「みんなのまちの計画（市総合計画）」の実現を目指し、必要となる取り組みの検討・実践、及び実現状況の確認を行った。

#### (1) 伊勢市まちづくり市民会議の運営（分科会・運営委員会の開催）

##### ・分科会活動

①自治と行政のしくみ、②人権・教育・文化、③環境、④生活・健康・福祉、⑤防災・防犯、⑥産業、の6つの分野別分科会に分かれて活動を行った。

分科会	開催回数	延べ参加者数
①自治と行政のしくみ	14回	114人
②人権・教育・文化	11	76
③環境	12	166
④生活・健康・福祉	12	117
⑤防災・防犯	12	86
⑥産業	11	76

##### ・運営委員会

まちづくり市民会議の事業計画、予算・決算、その他業務の執行に関する事項について協議するため、代表、副代表及び各分科会座長で構成する運営委員会を開催した。

開催回数 : 11回

#### (2) 市民アンケート

計画に定める指標の現状の値を把握するため、市民を対象としたアンケート調査を行った。

期間 : 平成23年8月9日～平成23年8月31日

対象者 : 市内在住の15歳以上の方から無作為抽出4,000名（1,000名×4種類）

調査票 : 「生活・健康・福祉」、「防災・防犯＋交流都市基盤」  
「人権・教育・文化＋環境」、「自治と行政のしくみ＋産業」

回答率 : 41.6%（回収数 1,663通）

### 2 首都圏情報発信事業

企業誘致、観光誘客等を推進するため、首都圏における情報発信・収集機能を充実させることを目的とし、首都圏在住で幅広い人脈を持つ伊勢市にゆかりの深い方（特命員）のご協力をいただき、首都圏の企業、団体、個人等による「ふるさと人材ネットワーク」を形成し、そのネットワークを活用した企業誘致、観光の振興等のための情報発信・収集に取り組んだ。

活動日数 : 217日

面談数 : 621回

特命員の紹介によるふるさと納税 : 申込9件

### 3 伊勢志摩地区連絡協議会

伊勢志摩地区の連絡調整を図るため、任意の協議会として、平成22年4月1日に伊勢志摩地区連絡協議会（伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町）を設立した。

事前協議により平成22年度及び23年度は、伊勢市において事務局を行うこととなっており、協議会事務局業務を行った。

- ・広域行政に関する提言

三重県知事に対して書面により提言を実施した。

（項目：15項目、発送日：平成23年9月2日）

### 4 宮川流域連携

#### (1) 宮川流域ルネッサンス協議会

「宮川と共に生きる会(平成9年1月28日設立：1市9町4村 ※当時)」を発展的に解消して設立した、宮川流域ルネッサンス協議会（平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会）に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動を実施している。

- ・宮川流域子ども川サミット（対象者：小学5～6年生）  
とき：平成23年8月23日（火）、ところ：度会郡大紀町
- ・宮川親子デイキャンプ（対象者：小学1～4年生）  
とき：平成23年7月30日（土）・31日（日）、ところ：度会郡度会町
- ・守ろう清流！宮川流域いっせいチェック  
とき：5月～2月の最終日曜日、ところ：宮川本流・支流等23箇所
- ・宮川フォーラム2012（「美し国おこし・三重」成果発表・交流会と同時開催）  
とき：平成24年3月3日（土）、ところ：メッセウイング・みえ  
内容：講演・対談『自然と遊ぼう！』 ジョン・ギャスライト氏、巽幸則氏  
特設コーナー “ツリークライミングで遊ぼう！”

### 5 太平洋新国土軸構想の推進

伊勢湾口道路及び東海南海連絡道の早期実現のため、「伊勢湾口道路建設促進期成同盟会(昭和63年6月10日設立：三重県、愛知県、静岡県、岐阜県、奈良県など5県2政令指定都市23市21町1村10経済関係団体 ※H23.4.21時点)」及び「東海南海連絡道建設推進期成同盟会（平成8年6月3日設立：三重県、7市10町、6経済団体 ※H23.4.21時点）」により、地域でのイベントを活用したPR活動、また、機運醸成のため伊勢湾口道路・東海南海連絡道合同講演会（平成23年11月1日開催）が開催された。なお、両同盟会の会長を務める三重県において、平成23年9月に実施された三重県版事業仕分けの結果、「不要」との判定を受けた。それに伴い、会員間で協議を行い、両同盟会の平成24年度以降の活動について、休止することと決定した。

また、平成23年8月20日及び21日に渥美地域と伊勢地域の地域間交流を促進するため、「伊勢湾口道路スポーツ交流事業 第6回伊勢市長杯学童軟式野球大会」を伊勢地域において開催した。

## 6 伊勢市ふるさと応援寄附金

平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充（「ふるさと納税」の導入）されたことを受け、同年7月4日に「伊勢市ふるさと応援寄附金」制度を導入し、本年度も引き続き寄附の受入を行った。

ウェブサイト上でのクレジットカード決済による寄附、ふるさと特産品PR、また市内高校同窓会などの会合を通じ、制度の周知と寄附のお願いを行った。

- (1) 寄附受領件数 : 63件
- (2) 寄附受領金額 : 4,874,613円

受領した寄附の目的別内訳

寄附金の活用先	件数	金額（円）
輝く観光都市を目指した交流づくり	10件	698,214円
豊かな自然、恵まれた資源を守り育てるまちづくり	11	338,005
ひとりひとりが元気に暮らせる社会づくり	5	240,000
子どもたちが安心して生活できる環境づくり	5	51,249
具体的に用途を指定したい方（その他）	13	1,987,145
市政全般（指定しない）	19	1,560,000
計	63	4,874,613

（件数及び金額は平成23年4月1日～平成24年3月31日）

## 7 大学連携

### (1) 皇學館大学との連携

皇學館大学と伊勢市の関係を強化し、文化・教育・学術等の分野で相互に機能向上を図るとともに、地域の活性化と人材の育成に寄与することを目的に、「伊勢市と皇學館大学の連携に関する協定書」を締結（平成20年7月11日）し、教授等に各種審議会や各種委員会の委員等に就任していただいた。また、平成24年1月19日に「市長トーク in キャンパス～これからの伊勢～」、平成24年2月27日に「環境ミーティング～大学生と語る伊勢の環境～」の取り組みを実施した。

### (2) 三重大学との連携

三重大学と伊勢市の関係を強化し、文化・教育・学術等の分野において、相互に協力・連携を図るとともに、地域の活性化と人材の育成を図ることを目的に、「伊勢市と三重大学の相互友好協力協定書」を締結（平成23年1月27日）し、教授等に各種審議会や各種委員会の委員等に就任していただいた。

8 広告掲載事業

伊勢市が所有する有形・無形の様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

実施媒体名	担当課	実施期間	収入金額	備考
広報いせ	広報広聴課	平成23年5月号～ 平成24年4月号（注1）	2,110,000円	
ホームページ バナー	広報広聴課	平成23年 4月 1日～ 平成24年 3月31日	1,125,000	
指定ごみ袋	清掃課	①平成23年 4月 1日～ 平成23年 9月30日 ②平成23年10月 1日～ 平成24年 3月31日	640,000	
ごみカレンダー	清掃課	平成24年度分（注2）	600,000	
じん芥収集車（ラ ッピング広告）	清掃課	①平成23年 3月 1日～ 平成24年 2月29日 ②平成23年 3月16日～ 平成24年 3月15日 ③平成23年 3月29日～ 平成24年 3月28日 ④平成23年 3月24日～ 平成24年 3月23日 ⑤平成23年 5月20日～ 平成24年 5月19日	1,440,000	
伊勢市職員給与等 支給明細書	職員課	平成23年 4月 1日～ 平成23年 9月30日 平成23年10月 1日～ 平成24年 3月31日	142,000	
モニター広告及び パネル広告	管財契約課	平成23年 7月 1日～ 平成24年 3月31日	1,134,000	
雑誌スポンサー	生涯学習・ スポーツ課	平成23年 4月 1日～ 平成24年 3月31日		雑誌を企業から無償提供（13誌 [10タイトル] 提供スポンサー7社）（年間購読）
広告入り窓口封筒	戸籍住民課	平成23年 7月 1日～ 平成24年 6月30日（注3）		広告入りの窓口封筒を企業から無償提供
計			7,191,000	

（注1）平成23年4月から平成24年3月までの配布分

（注2）平成23年度中に作成（収入は平成23年度）

（注3）平成23年7月から1年間の契約

## ○ 財政関係

### 1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

区 分	当初予算額 23. 3. 17 議決	補 正 予 算 額		
		23. 7. 6 議 決	23. 10. 11 議 決	23. 12. 21 議 決
一 般 会 計	44,078,215	① 98,080	② 138,140	③ 564,337
特 別 会 計	国民健康保険	13,581,534		① 81,797
	後期高齢者医療	2,300,986		① 4,031
	介護保険	10,471,243	① 44,979	② △10,558
	住宅新築資金等 貸付事業	20,525		
	農業集落排水事業	68,314		
	観光交通対策	459,807		① △20,098
	土地取得	201,148		
	小 計	27,103,557	0	44,979
合 計	71,181,772	98,080	183,119	619,509

補 正 予 算 額		継続費 通次 繰越額	繰 越 明許費 繰越額	事 故 繰越額	予算総額
24. 1. 20 議 決	24. 3. 23 議 決				
④ 25,500	⑤ △448,979	7,438	1,124,639	9,480	45,596,850
	② △43,608		6,113		13,625,836
	② 40,024				2,345,041
	③ 55,004				10,560,668
	① △466				20,059
	① 0				68,314
	② △15,365				424,344
	① △93,919				107,229
0	△58,330	0	6,113	0	27,151,491
25,500	△507,309	7,438	1,130,752	9,480	72,748,341

(注) ○内の数字は、補正の回数を表す。

## 2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

(1) 普通交付税	9,904,405 千円
・ 基準財政需要額	20,796,320 千円
・ 基準財政収入額	13,088,885 千円
・ 交付基準額	7,707,435 千円
・ 交付決定額	9,904,405 千円
(2) 特別交付税	997,703 千円
・ 通常分	964,144 千円
・ 東日本大震災分	32,304 千円
・ 震災復興特別交付税分	1,255 千円

## 3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

### (1) 年度末現在高

会 計 名	平成 23 年度末現在
一 般 会 計	48,061,602 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	34,262
計	48,095,864

### (2) 借入状況（一般会計）

事 業 名	借入額 (千円)	借入 年月日	借 入 先	借入利 率(%)	備考
市町村合併特例事業債	48,100	24. 3. 30	市町村職員共済組合	0.60	
	243,000	24. 4. 20	市町村振興協会	0.60	
	318,900	24. 5. 30	第三銀行	0.62	借換
	458,100	24. 5. 30	百五銀行	0.71	
	288,900	24. 5. 30	〃	0.71	前借
水道事業出資債	80,100	23. 12. 22	財務省	1.70	借換
	119,600	24. 5. 30	地方公共団体金融機構	1.60	前借
農道・農業用排水路整備事業債	12,100	24. 3. 26	市有物件災害共済	0.60	
	14,300	24. 5. 30	百五銀行	0.71	
ため池整備事業債	7,700	24. 3. 26	財務省	1.10	借換
	11,700	24. 5. 28	〃	1.40	前借
ふるさと農道整備事業債	21,100	24. 3. 29	地方公共団体金融機構	1.40	借換
	67,800	24. 5. 30	〃	1.30	前借

漁港整備事業債	6,300	23.12.22	財務省	1.40	借換
海岸整備事業債	1,400	24.5.28	〃	1.40	前借
消防施設整備事業債	11,200	24.3.26	市有物件災害共済	0.20	
河川災害復旧事業債	5,800	24.5.28	財務省	0.60	前借
都市施設災害復旧事業債	1,200	24.5.28	〃	0.60	前借
林業用施設災害復旧事業債	200	24.5.28	〃	0.60	
緊急防災・減災事業債	4,900	24.5.30	地方公共団体金融機構	0.60	前借
臨時財政対策債	862,100	24.5.28	財務省	0.80	
	1,531,500	24.5.30	地方公共団体金融機構	0.80	
計	4,116,000	—	—	—	

#### 4 一般会計決算の状況

##### (1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

###### ア 歳入

区分	平成23年度		平成22年度		比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 市 税	千円 16,496,724	% 35.9	千円 15,831,803	% 33.2	千円 664,921	% 4.2
(1) 普通税	15,029,042	32.7	14,776,998	31.0	252,044	1.7
(2) 目的税	1,467,682	3.2	1,054,805	2.2	412,877	39.1
2 地方譲与税	394,838	0.9	403,756	0.9	△8,918	△2.2
3 利子割交付金	62,517	0.1	67,621	0.1	△5,104	△7.5
4 配当割交付金	34,862	0.1	32,722	0.1	2,140	6.5
5 株式等譲渡 所得割交付金	8,554	0.0	10,538	0.0	△1,984	△18.8
6 地方消費税 交付金	1,258,293	2.7	1,283,885	2.7	△25,592	△2.0
7 ゴルフ場 利用税交付金	18,470	0.0	19,422	0.0	△952	△4.9
8 自動車取得税 交付金	111,284	0.2	132,263	0.3	△20,979	△15.9
9 国有提供施設 等所在市町村 助成交付金	56,909	0.1	50,940	0.1	5,969	11.7
10 地方特例 交付金	210,591	0.5	239,104	0.5	△28,513	△11.9
11 地方交付税	10,902,108	23.7	10,548,762	22.1	353,346	3.3
(1) 普通交付税	9,904,405	21.5	9,600,704	20.1	303,701	3.2
(2) 特別交付税	997,703	2.2	948,058	2.0	49,645	5.2

	千円	%	千円	%	千円	%
12 交通安全対策 特別交付金	21,845	0.0	22,310	0.1	△465	△2.1
13 分担金及び 負担金	966,936	2.1	960,961	2.0	5,975	0.6
14 使用料及び 手数料	382,441	0.8	374,582	0.8	7,859	2.1
15 国庫支出金	5,863,340	12.8	6,907,618	14.5	△1,044,278	△15.1
16 県支出金	2,609,971	5.7	2,667,699	5.6	△57,728	△2.2
17 財産収入	610,740	1.3	137,295	0.3	473,445	344.8
18 寄附金	32,389	0.1	44,140	0.1	△11,751	△26.6
19 繰入金	93,807	0.2	42,194	0.1	51,613	122.3
20 繰越金	1,095,258	2.4	729,919	1.5	365,339	50.1
21 諸収入	647,442	1.4	879,478	1.8	△232,036	△26.4
22 市債	4,116,000	9.0	6,266,100	13.2	△2,150,100	△34.3
歳入合計	45,995,319	100.0	47,653,112	100.0	△1,657,793	△3.5

イ 歳出（目的別）

区分	平成 23 年度		平成 22 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	400,827	0.9	299,771	0.7	101,056	33.7
2 総務費	4,787,901	10.9	5,442,632	11.9	△654,731	△12.0
3 民生費	15,415,858	35.1	15,248,214	33.3	167,644	1.1
4 衛生費	5,272,282	12.0	4,475,827	9.8	796,455	17.8
5 労働費	187,347	0.4	196,626	0.4	△9,279	△4.7
6 農林水産業費	1,087,146	2.5	1,010,078	2.2	77,068	7.6
7 商工費	170,066	0.4	160,421	0.4	9,645	6.0
8 観光費	274,475	0.6	227,831	0.5	46,644	20.5
9 土木費	5,249,193	12.0	4,924,071	10.8	325,122	6.6
10 消防費	2,525,780	5.8	2,624,241	5.7	△98,461	△3.8
11 教育費	3,215,352	7.3	5,362,878	11.7	△2,147,526	△40.0
12 災害復旧費	64,738	0.1	53,574	0.1	11,164	20.8
13 公債費	5,268,482	12.0	5,731,691	12.5	△463,209	△8.1
14 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳出合計	43,919,447	100.0	45,757,855	100.0	△1,838,408	△4.0

ウ 歳出（性質別）

区分	平成 23 年度		平成 22 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 人 件 費	千円 8,495,322	% 19.3	千円 8,971,685	% 19.6	千円 △476,363	% △5.3
2 物 件 費	6,180,389	14.1	5,736,806	12.5	443,583	7.7
3 維 持 補 修 費	334,863	0.8	295,026	0.7	39,837	13.5
4 扶 助 費	8,873,882	20.2	8,652,024	18.9	221,858	2.6
5 補 助 費 等	2,518,916	5.7	2,569,170	5.6	△50,254	△2.0
6 普 通 建 設 事 業 費	3,749,520	8.5	6,212,290	13.6	△2,462,770	△39.6
(1) 補 助 事 業 費	1,702,286	3.9	3,428,682	7.5	△1,726,396	△50.4
(2) 単 独 事 業 費	1,699,333	3.8	2,538,645	5.6	△839,312	△33.1
(3) 事 業 負 担 金	347,901	0.8	244,963	0.5	102,938	42.0
7 災 害 復 旧 事 業 費	75,074	0.2	53,574	0.1	21,500	40.1
(1) 補 助 事 業 費	43,114	0.1	20,605	0.0	22,509	109.2
(2) 単 独 事 業 費	31,960	0.1	32,969	0.1	△1,009	△3.1
8 失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	—
(1) 補 助 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単 独 事 業 費	0	0.0	0	0.0	0	—
9 貸 付 金	10,425	0.0	9,728	0.0	697	7.2
10 公 債 費	5,268,482	12.0	5,731,691	12.5	△463,209	△8.1
11 投 資 及 び 出 資 金	199,700	0.5	100,618	0.2	99,082	98.5
12 積 立 金	721,344	1.6	1,390,492	3.1	△669,148	△48.1
13 繰 出 金	7,491,530	17.1	6,034,751	13.2	1,456,779	24.1
歳 出 合 計	43,919,447	100.0	45,757,855	100.0	△1,838,408	△4.0

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(平成24年3月31日現在住民基本台帳人口 131,906人)

歳 入			歳 出		
区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額	区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額
市 税	千円 16,496,724	円 125,064	消 費 的 経 費	千円 26,403,372	円 200,168
地 方 譲 与 税	394,838	2,993	人 件 費	8,495,322	64,404
利 子 割 交 付 金	62,517	474	物 件 費	6,180,389	46,855
配 当 割 交 付 金	34,862	264	維 持 補 修 費	334,863	2,539
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	8,554	65	扶 助 費	8,873,882	67,274
地 方 消 費 税 交 付 金	1,258,293	9,539	補 助 費 等	2,518,916	19,096
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,470	140	投 資 的 経 費	3,824,594	28,994
自 動 車 取 得 税 交 付 金	111,284	844	普 通 建 設 事 業 費	3,749,520	28,425
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	56,909	431	災 害 復 旧 事 業 費	75,074	569
地 方 特 例 交 付 金	210,591	1,597	失 業 対 策 事 業 費	0	0
地 方 交 付 税	10,902,108	82,651	そ の 他 の 経 費	13,691,481	103,798
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	21,845	166	貸 付 金	10,425	79
分 担 金 及 び 負 担 金	966,936	7,331	公 債 費	5,268,482	39,941
使 用 料 及 び 手 数 料	382,441	2,899	投 資 及 び 出 資 金	199,700	1,514
国 庫 支 出 金	5,863,340	44,451	積 立 金	721,344	5,469
県 支 出 金	2,609,971	19,787	繰 出 金	7,491,530	56,795
財 産 収 入	610,740	4,630			
寄 附 金	32,389	246			
繰 入 金	93,807	711			
繰 越 金	1,095,258	8,303			
諸 収 入	647,442	4,908			
市 債	4,116,000	31,204			
歳 入 合 計	45,995,319	348,698	歳 出 合 計	43,919,447	332,960

## 5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

種 類	区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	現 金	千円 6,581,627	千円 2,032,057	千円 8,613,684
	債 権	1,219,024	△1,219,024	0
減 債 基 金	現 金	757,843	400,797	1,158,640
ふ る さ と 創 生 基 金	現 金	713,958	290,871	1,004,829
	債 務	0	64,500	64,500
国 際 交 流 基 金	現 金	60,000	0	60,000
庁 舎 整 備 基 金	現 金	10,510	13	10,523
職 員 退 職 手 当 基 金	現 金	437,450	467	437,917
月 僱 金 復 興 社 会 事 業 基 金	現 金	7,980	2	7,982
地 域 福 祉 基 金	現 金	645,312	△18,607	626,705
	債 権	8,026	△7,916	110
	債 務	28,486	△1,033	27,453
災 害 援 護 基 金	現 金	106,134	107	106,241
中 山 間 ふ る さ と ・ 水 と 土 保 全 対 策 基 金	現 金	47,211	57	47,268
河 川 環 境 基 金	現 金	10,130	13	10,143
育 英 基 金	現 金	12,007	△7,964	4,043
	債 権	1,070	360	1,430
	債 務	9,048	△7,752	1,296
文 化 振 興 基 金	現 金	178,713	△299	178,414
地 域 振 興 基 金	現 金	3,419,323	1,442	3,420,765
景 観 形 成 基 金	現 金	404,761	12,091	416,852
	債 権	15,670	△5,308	10,362
	債 務	4,000	△4,000	0
職 員 退 隠 料 基 金	現 金	42,083	781	42,864
	貸 付 金	1,103	△688	415
土 地 開 発 基 金	現 金	1,511,699	315,057	1,826,756
	貸 付 金	1,824,695	△313,673	1,511,022
	土 地	19,831	0	19,831
	債 権	39,114	△39,114	0

# 広 報 広 聴 課

## ○ 「広報いせ」の発行

「広報いせ」を毎月1日と15日に発行し、市政の方針や事業計画・各種制度の概要、市の行事予定、市民活動情報などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

平成23年度から、毎月1日号の巻頭に特集記事を掲載するとともに、人物紹介のコーナーを新設した。また、同時配布物を削減して広報紙に掲載するようにした。

広告事業の一つとして、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。

(広告掲載件数：143件、収入金額：2,110,000円)

広報紙	頁数	発行部数	主 な 記 事
4月15日号	8	52,700	東北地方太平洋沖地震 広がる支援の輪、地デジ対策、伊勢総合病院 医師・看護師を募集
5月1日号	34	52,900	いせの健康づくり応援団、緊急消防援助隊が見た東日本大震災、伊勢の元気さん！、伊勢市やさしさプラン、平成23年度の予算、健康づくり通信、情報コーナー
5月15日号	8	52,900	教育支援ボランティア、NHK大河ドラマチーフプロデューサー特別講演会、伊勢神宮奉納全国花火大会
6月1日号	28	52,900	環境月間、伊勢の元気さん！、水道週間、伊勢まつり参加団体募集！、健康づくり通信、情報コーナー
6月15日号	8	52,900	男女共同参画週間、総合型地域スポーツクラブ、健康文化週間における健康づくり事業
7月1日号	40	52,900	地産地消のススメ、伊勢の元気さん！、中日三重お伊勢さんマラソン、節電に取り組みましょう！、健康づくり通信、情報コーナー、別冊花火特集
7月15日号	8	52,900	おかげバスの運行方法を変更、100万人のキャンドルナイト伊勢、債権回収対策室を新設
8月1日号	30	52,900	いせファミリー・サポート・センター、伊勢の元気さん！、野焼き・不法投棄は迷惑行為です、市職員を募集、健康づくり通信、情報コーナー
8月15日号	8	52,900	出かけよう！体験しよう！夏休み！！、工場等の立地に対する優遇制度を改正、ウォーキングイベントを実施

9月1日号	34	52,900	災害に強い地域づくり！、伊勢の元気さん！、協働の基本ルールができました、保育所（園）・幼稚園などの入園児を募集、市の人事行政のあらまし、健康づくり通信、情報コーナー
9月15日号	10	52,900	動物愛護週間、いせスポーツフェスティバル、おかげバス・路線バスのご利用を！、救急医療情報キットを配布
10月1日号	34	52,900	伊勢のおいしい秋の味覚！蓮台寺柿、伊勢の元気さん！、環境フェア・2011福祉フェスティバル、健康づくり通信、情報コーナー、別冊 伊勢まつり特集
10月15日号	8	52,900	救急車の適正利用にご協力を、伊勢病院ふれあい祭り
11月1日号	36	53,000	図書館っておもしろい！、伊勢の元気さん！、インフルエンザを予防しましょう！、気付きや見守りで高齢者虐待を防ごう、つながるみんなで子どもを守ろう！、健康づくり通信、情報コーナー
11月15日号	6	52,900	2011中日三重お伊勢さんマラソン、伊勢市民ふれあいウォーキング、障害者週間、伊勢まつり
12月1日号	24	53,000	地震対策を考える 今、私たちにできること、伊勢の元気さん！、新成人のつどい、健康づくり通信、年末年始の業務案内、情報コーナー
12月15日号	10	52,900	市立小中学校の適正規模化・適正配置を推進します、宮川と共に生きる、おかげバスの一部ルートでダイヤを改正
1月1日号	24	53,000	新春のごあいさつ、伊勢の元気さん！、市・県民税の申告、所得税の確定申告、健康づくり通信、情報コーナー
1月15日号	8	52,900	放課後児童クラブの児童を募集、宇治浦田街路広場と五十鈴川河川敷を有料駐車場に、中学生の禁煙ポスター上位入賞作品
2月1日号	32	53,000	伊勢の伝統工芸、伊勢の元気さん！、伊勢の伝統民俗行事「お白石持行事」、市・県民税の申告、所得税の確定申告、健康づくり通信、情報コーナー
2月15日号	8	52,900	美し国三重 市町対抗駅伝、イメージフレグランスコンテスト受賞作品を展示、外国人住民の住民基本台帳制度がスタートします
3月1日号	22	53,000	生涯学習センターいせトピア、伊勢の元気さん！、春の火災予防運動、住所異動・証明書交付の手続きはお早めに！、健康づくり通信、情報コーナー

3月15日号	8	52,900	もうすぐ桜の季節です、宇治山田駅前広場を整備します、ドクターヘリが運航を開始、伊勢楽市を開催
4月1日号	38	53,050	商店街の魅力再発見！、伊勢の元気さん！、総合型地域スポーツクラブ、市のホームページが生まれ変わります、健康づくり通信、情報コーナー

## ○ CATV行政情報番組

地域に根ざした行政情報番組を制作し放送した。

4月までは、「伊勢市テレビ広報 みて・きいて・伊勢」として、特集とお知らせ等の各コーナーを放送していたが、5月からは、特集番組とお知らせ番組に分け、放送時間や回数の見直しも行った。

特集番組については、地元を中心に活動しているタレントをリポーターとして起用し、分かりやすく親しみをもって見られる番組づくりを行った。

お知らせ番組は、番組名を「伊勢市テレビ広報『絆』」とし、行政情報だけでなく、市民活動・ボランティアに関する情報や、市民が参加した行事やできごとの紹介のほか、市民の疑問や意見に職員が答えるコーナー「まちかどご意見板」を新コーナーとして開始し、市民と行政が、つながり（絆）を感じられる番組にした。

○4月 放送回数 1日6回（午前6時・9時・正午・午後3時・6時・9時）

月	特集（毎月1日更新）	その他（毎週月曜日更新）
4	これからの伊勢を語る （市長、議長、副議長が3月議会と平成23年度に行う事業について語る）	お知らせ （ゴールデンウィークの交通対策など） 市民活動ニュース ボランティア団体紹介 まちの話

○5月～ 放送回数 1日8回

（午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時）

特集（毎月1日更新）

月	タイトル	内容
5	地震への備え	市が行っている防災への取り組みや、市民としての準備や心得などを紹介
6	よりよい学校生活を目指して	教育委員会と学校が連携して取り組んでいる、子どもリレーションシップ及び、学びのグレードアップについての紹介
7	生涯を健康で暮らせる健康文化都市	健康づくりについて、ウォーキングや低カロリー食など、具体的な取り組みを交えながら紹介
8	ふるさと未来づくり	ふるさと未来づくりの概要と地区みらい会議の活動状況紹介

9	伊勢市の下水道	浄化センターでの下水処理の流れや、水質検査などを通して、下水道の役割や必要性を紹介
10	おかげバス	おかげバスを使った施設・名所紹介
11	伊勢市中学校給食共同調理場 -学校給食がどのように作られているか-	下野町にある伊勢市中学校給食共同調理場を紹介
12	農水産物直売所へ行こう！	伊勢市の農水産物直売施設を紹介
1	市長新春インタビュー	市長が対談形式で、これまでの取り組みや今後の市政運営などについて語る
1	小中学校の統合について	教育長が対談形式で、統合について説明
2	伊勢総合病院紹介	市立伊勢総合病院の紹介
3	分別してえな 伊勢のごみ	資源物・燃えるごみの正しい出し方・分別の仕方を紹介

伊勢市テレビ広報『絆』（毎週土曜日更新）

月	内容
5	お知らせ（活性化活動事業補助金募集 など） 週替りコーナー（市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板） まちの話題
6	お知らせ（勢田川七夕大そうじ など） 週替りコーナー（市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板） まちの話題
7	お知らせ（伊勢神宮奉納全国花火大会 など） 週替りコーナー（市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板） まちの話題
8	お知らせ（資源拠点ステーションの案内 など） 週替りコーナー（市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板） まちの話題
9	お知らせ（広島平和記念式典参加報告 など） 週替りコーナー（市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板） まちの話題

10	お知らせ (市民芸能祭 など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題
11	お知らせ (プラスチック製容器包装分別の推進 など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題
12	お知らせ (お伊勢さんマラソン交通規制 など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題
1	お知らせ (家電4品目の処分方法について など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題
2	お知らせ (市・県民税の申告と所得税の確定申告について など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題
3	お知らせ (住所異動の手続きをお忘れなく など) 週替りコーナー (市民活動ニュース、ボランティア団体紹介、健康づくり通信、まちかどご意見板) まちの話題

## ○ 伊勢市ケーブルテレビ加入促進補助金の交付

ケーブルテレビの加入促進を目的に、新たにケーブルテレビに加入する市民等に、ケーブルテレビ加入促進補助金を交付した。

平成23年7月のデジタル放送への完全移行に伴い、同年10月31日までに契約し12月31日までに完了した工事までを対象とした。

交付金額

宅内工事費 2,578,000円 (個人5,000円×512件、自治会等9,000円×2件)

## ○ ホームページ

平成17年11月の市町村合併時に構築された市ホームページが、2010年改定 J I S X 8341-3 (ウェブコンテンツ J I S) への対応も必要となっていたため、利用者にとって、魅力があり、誰もが利用しやすいホームページを構築するとともに、管理面においても職員が容易に情報の更新や管理ができるホームページ管理システムへ更新作業を行い、平成24年3月末に新ホームページを公開した。

- ・コンテンツ…2,102件（平成24年3月20日ホームページデータ移行時現在）
- ・利用件数（平成23年4月1日～平成24年3月30日）…799,920件（66,660件/月）
- ・広告件数…15事業所・122口・1,235,000円（うち110,000円は平成22年度収入）

※平成24年3月末現在

## ○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」に基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

- ・ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

- ・ガイドラインに基づく提供情報件数（平成24年3月31日現在）…895件

## ○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（7月を除く、10月は臨時記者会見）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

## ○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8名)	弁護士 5名
行政	毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 5名

人 権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 12名
登 記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員 12名
交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4名)	NPO法人交通事故被害者支援 センター相談員 1名
公 証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 1名

区分 項目	法 律 相 談	行 政 相 談	人 権 相 談	登 記 相 談	公 証 相 談	交通事 故相談	計
登 記	8	2	0	16	0	0	26
家 庭	73	0	0	0	0	0	73
相 続	79	2	0	18	10	0	109
金 銭	73	1	0	1	0	0	75
土 地	36	3	0	6	0	0	45
福 祉	2	2	0	0	0	0	4
環境衛生	1	1	0	0	0	0	2
交通事故	7	0	0	0	0	17	24
そ の 他	112	3	0	0	0	0	115
合 計	391	14	0	41	10	17	473

(単位：件)

## ○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員などが直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施状況 5回実施 参加人数157人

## ○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し対応を促進するとともに、政策立案に結びつけられるように、市民の声登録システムを有効に活用し、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱設置場所・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センター

部	件数	受付方法		
		市政への提案箱	インターネット	その他
総務部	53	16	35	2
情報戦略局	29	12	17	0
環境生活部	55	25	29	1
健康福祉部	28	20	8	0
産業観光部	22	4	17	1
都市整備部	65	20	44	1
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	0	0	0	0
小俣総合支所	7	4	3	0
御菌総合支所	1	1	0	0
上下水道部	7	2	5	0
教育委員会	25	8	17	0
議会事務局	0	0	0	0
選挙管理委員会事務局	1	1	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
伊勢総合病院	15	13	2	0
消防本部	2	0	2	0
計	310	126	179	5
市民の声対象外	12	4	8	0

(単位：件)

## ○ 市民意向調査事業

市の方向性や施策を検討する上での基礎資料とするために、市民、企業及び大学生に協力を得て、アンケートを実施した。

### (1) 調査対象

- ・市内に居住する18歳以上の市民 3,000人
- ・市内企業在勤者、三重大学及び皇學館大学生及び教職員

### (2) 実施期日 平成23年9月15日から10月17日

### (3) 回答等

- ・市民対象回答数 1,310人（回答率 43.7%）
- ・企業対象回答数 340人
- ・大学対象回答数 540人

### (4) 質問項目

- ・回答者属性
- ・生活満足度 4段階評価
- ・市政分野への要望 7分野から1つ選択
- ・市政全般の満足度及び優先度 41項目5段階評価
- ・居住傾向 5段階評価
- ・市政に対する自由意見